



☆PTA研修部による施設見学、9/12「ふじみ野」で実施☆

小学部から高等部までの保護者15名の参加があり、『就労継続支援B型』と『生活介護』を併置する「ふじみ野」で実施しました。実際に事業所を訪れ自分の目で見て、説明を聞いて、卒業生の姿に触れることで、理解が深まったことと思います。また、母体である「三和会」（社福法人）は、就労移行、B型、生活介護、グループホーム、入所施設、就業・生活支援センター（通称なかぼつ）、相談支援事業所など多くの施設をもっています。今回のような機会をとおして、障害福祉サービスについて知っていただければ幸いです。

「障害者福祉制度のごあんない」（群馬県）の29ページに、生活介護等の介護給付サービス、就労継続支援B型等の訓練等給付サービスについての説明があります。詳細について知りたい方は、右のQRコードから御覧ください。



【参加者のアンケートより】

施設の様子

- 入浴や昼食があるのが魅力的でした。みなさん真剣に作業されていて、子どもにはできるかなあと想像してみました。
- お風呂が広くて、転んだとしてもとっさに抱えられる幅があるなと思いました。
- バリアフリーになっているので、よいと思いました。
- バリアフリーでトイレも広く、車いすで過ごす工夫がされていました。

利用者さんの様子

- あさひ卒業生が何名かいて、みんな任された仕事を頑張ってやっていました。個々に合わせた作業をやっていたので、スタッフさんは見守っている感じで、利用者さんが作業しやすい様に工夫されていました。車椅子の方は少なめ。
- しっかり作業をこなせているなと思いました。
- 真剣に作業に取り組む利用者さんの姿に感動しました。

その他

- 我が子の実態とは少し違うと感じました。



右（⇒）の二枚は、浴室
左（⇐）は、プレイルーム・食堂

